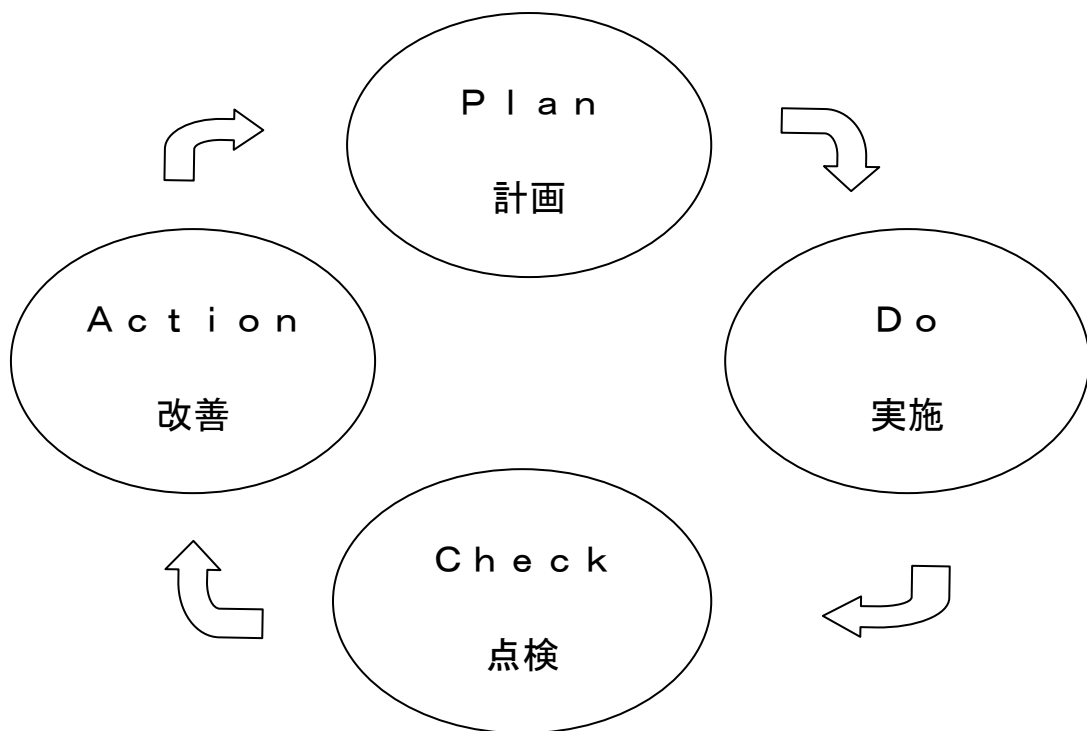


平成22年度北見市事務事業評価 外部評価報告書

マネジメントサイクル（PDCA）



平成23年11月
北見市行政評価委員会

報 告 書 目 次

1. 報告にあたって	1
2. 平成22年度外部評価の経過	2
(1) 評価対象の選定	2
(2) 行政評価委員会の開催経過	2
(3) 評価の考え方	3
3. 外部評価結果	4
(1) 事務事業の個別評価結果	4
(2) 職員の評価に取り組む姿勢	6
(3) コミュニケーションシートの記載	7
(4) 適正な成果指標の設定	8
(5) 事務事業評価の拡充に向けて	8
4. 今後の課題	9
5. 北見市行政評価委員	10
■別紙「北見市行政評価委員会評価結果」	11

1. 報告にあたって

私たち北見市行政評価委員会の委員5名は合併後の北見市において委嘱され、これまで5年間に亘り合計172の事務事業の評価を行ってきました。

今年度は6月から8月までの3ヶ月間で、各自治区で行われている事務事業の中の類似事業に焦点をあて、各委員がコミュニケーションシートを参考に外部評価の対象とすべき事務事業を抽出し、昨年度から実施している事前質問方式により、あらかじめ質問事項を担当部局に伝えたい点でヒアリングを行いました。

評価にあたっては、行政内部で行った事務事業評価がPDCAマネジメントサイクル（計画・実施・点検・改善）に沿って実施されているか、すなわち事業の維持・改善、あるいは廃止・統合など、今後の方向性が適切な評価に基づいて実施されているかを検証し、成果志向の視点に立った行政運営の推進により、市民サービスがより良いものとなるための一助となることを第一の目的としています（成果志向型による効果的・効率的な行政運営の実現）。また、行政内部が行っている事務事業評価をコミュニケーションシートという形で市民に開示するにあたって、市民に分かりやすい記載となっているか、難解な行政用語を使い理解を難しくしていないかなどを点検し、事業についての説明責任が確保されているかを検証することを第二の目的としています（市民との情報の共有化と説明責任の確保）。さらに、職員が事務事業を実施するにあたり、事業のマンネリ化を招かないよう常に改善点を掘り起こし、その事業の有効性の程度を適切に把握し実行するという職員の意識改革を第三の目的としています（職員の意識改革）。

このような市民目線による第三者の評価が、結果として事務事業の改善に繋がっていけば当委員会が設置されたことに大きな意味があったということになります。

私たち委員会は、そのための提案を今後も続け、今年度、評価対象となった部局だけでなく、全職員が、担当している事務事業に対して「効果性」、「効率性」、「経済性」、の3点を常に念頭に置きながら事業の改善・見直しに積極的に取り組むとともに、市民のために真に役に立つ事業を実施し、市民への説明責任を果たすべきであると考えます。

2. 平成22年度外部評価の経過

(1) 評価対象の選定

評価対象の項目の絞り込みについては、中間・事後の評価数が1,176件、事前の評価数が410件、合わせて対象数が1,586件となっており、全ての事務事業を評価することは、時間的に困難であることから、これまでと同様に中間・事後の評価結果において「現状のまま継続」とした752項目から30項目を抽出し評価を行いました。

番号	基本目標	評価対象部局	事務事業数
1	自然と共生する安全・安心のまちづくり	総務部	1
		市民環境部	2
2	豊かな心と文化を育てるまちづくり	学校教育部	2
		社会教育部	3
		常呂教育事務所	1
		留辺蘂教育事務所	1
3	支えあい、一人ひとりを大切にするまちづくり	保健福祉部	6
4	活力を生み出す産業振興のまちづくり	農林水産部	1
		商工観光部	3
5	住む喜びを実感できる生活優先のまちづくり	都市建設部	2
		常呂総合支所	1
6	市民とつくる信頼と協働のまちづくり	企画財政部	2
		総務部	2
		市民環境部	3

(2) 行政評価委員会の開催経過

当委員会は、市が行った事務事業評価（コミュニケーションシート）に対して、事業担当部局のヒアリングを行いました。そしてヒアリングにおける説明や質疑を踏まえ、委員ごとに指摘事項を出し合い、合議により評価結果及び付帯意見の取り纏めを行ったところです。

会議	開催日	内容
第36回行政評価委員会	平成23年 4月28日	・外部評価の進め方について
第37回行政評価委員会	平成23年 6月 9日	・基本目標1.2ヒアリング（10事務事業項目）
第38回行政評価委員会	平成23年 7月13日	・基本目標3.4ヒアリング（10事務事業項目） ・基本目標1.2事務事業評価結果の確認
第39回行政評価委員会	平成23年 8月 9日	・基本目標5.6ヒアリング（10事務事業項目）

		・基本目標3.4事務事業評価結果の確認
第40回行政評価委員会	平成23年10月 6日	・基本目標5.6事務事業評価結果の確認 ・平成22年度事務事業内部評価の総合評価について ・外部評価の今後の課題等について
第41回行政評価委員会	平成23年11月 8日	・外部評価報告書（素案）について

（3）評価の考え方

行政評価は、行政（市）が行っている事務事業について行政（市）自ら評価・検証を行い、その結果を見直しや改善に繋げていくための仕組みであります。

しかし、業務に精通する職員による自己評価は、ややもすると前例踏襲的な評価になりやすいことから、廃止・統合を含めた事業の改善・見直しに至らない可能性が危惧されます。当委員会は市が行う自己評価に対して、市民の目線から、行政評価の妥当性について各委員がそれぞれの専門性を活かしながら意見を出し合い、評価を行いました。

さらに、コミュニケーションシートという方法で事業についての内容説明ならびに自己評価を市民に開示していることから、その記述の在り方、形式面についても議論の対象とし、よりよいコミュニケーションシートとなるための評価も行いました。

◆外部評価に際しての考え方の視点としたのは次のとおりです。

項 目	内 容
◇事務事業の妥当性	<ul style="list-style-type: none"> ・市が税金をかけて実施する事業としてふさわしく、市民に対して説明できているか。 ・社会情勢や市民ニーズの変化に、事業の必要性が合致しているか。 ・事務事業が施策に結びついているか。 ・事業目的などが、市が果たすべき役割として妥当であるか、市が行う必要があるか。
◇事務事業の有効性	<ul style="list-style-type: none"> ・市民の視点に立った事務事業内容であり、市民満足度からみて有効であるか。 ・施策を表現する手段として事務事業が有効であるか。 ・現在の事務事業が最良であり、効果的な成果が得られているか。
◇事務事業の効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・事務事業の実施により、費用や業務量に見合った効果（コストパフォーマンス）が得られているか。 ・同一の費用又は業務量で、より大きな効果が得られないか。 ・外部委託やIT化、業務の簡素化でコスト削減ができないか。 ・類似の事務事業と連携して効率的に執行できないか。

	<ul style="list-style-type: none"> ・受益者負担の余地はないか。
◇コミュニケーションシート全般	<ul style="list-style-type: none"> ・市民に分かりやすい記載となっているか。 ・事務事業の達成状況（成果指標値）が適正な指標となっているか。 ・事務事業の概要と目的、現状が評価や改善プランに結びついているか。

◆特に重要な評価対象とした項目は次のとおりです。

- コミュニケーションシート「2. 事務事業の概要と目的」及び「3. 事務事業の現状」を中心に評価し、特に事務事業の目的が分かりやすく記載されているか、また、成果指標については、事務事業が目指している効果や成果を適切に表す設定となっているか。
- コミュニケーションシート「5. 事務事業の評価」（担当課評価）が的確に行われているか。

3. 外部評価結果

今年度は、合併後5年を経過したことから、これまで旧市町で行ってきた類似事業に焦点をあて、統合など効率化の余地はないかという点も考慮しながら、評価を実施しました。

さらに、事務事業の実施そのものは法律などに定められていても、事務事業内容や財源負担など市の裁量が発揮できる部分、付加的に実施している事務事業においても、改革・改善に向けた取り組みが行われているかなどについて評価を実施しました。

(1) 事務事業の個別評価結果

「2. (3) 評価の考え方」で示した「外部評価に際しての考え方の視点」に沿い、評価の対象として選定した30の事務事業について3回に分け評価を行い、委員から様々な指摘がありました。そのうち、再評価が必要とされた事務事業についての主な指摘事項は、次のとおりです。

◆再評価が必要

- ・「防災整備事業（災害用備蓄品）」では、今回の東日本大震災を機に、防災アセスメント事業による数値目標を目指し、計画的な防災資機材の充実に努めて下さい。
- ・「北見消費者協会事業補助金」では、消費者トラブルが年々悪質化・複雑化する状況を鑑み、消費者相談業務の人材育成、並びにスキルアッ

プに努めて下さい。

- ・「環境基本計画推進事業」では、講演会や野外研修等については、類似事業を行っている他部署と連携を図りながら、より効果のあがる事業となるよう進めてください。
- ・「社会教育情報提供」では、一自治区での情報提供にとどまっていることから、他の自治区にも情報提供ができるよう全市的な取組みとして再検討して下さい。
- ・「無加川河川敷スポーツ施設運営管理事業」では、経費の節減に努めるとともに、今後、有料化についても検討して下さい。
- ・「公民館活動（端野・中央）」では、現在の受講料は講座内容からすると安価だと思いますので、適正な受益者負担のあり方について検討して下さい。
- ・「ちびっこ広場管理費」では、町内会からの要望により遊具を設置しているということですが、利用実態を把握するなど適正な配置に努めて下さい。
- ・「農道空港維持管理委託」では、当初の目的（農業振興）どおり利用されていませんが、目的どおり利用できないか再度検討して下さい。目的どおり利用できないのであれば、今後、事業名を変更できないか検討して下さい。現施設を有効利用するため、スカイスポーツや寒冷地走行テストの他にも多目的に利用して下さい。
- ・「経営改善事務経費」では、事務名と成果指標、経費の内訳の整合性がないので、シートに記載する内容について整理して下さい。
- ・「道路台帳補正整備委託事業（道路台帳整備事業）」では、道路台帳については、デジタル化移行に向けて自治区間で相互利用できないか検討して下さい。
- ・「姉妹友好都市交流推進事業（端野町姉妹都市交流協会活動事業費補助金）（姉妹友好都市交流推進事業（常呂自治区）」では、姉妹友好都市の8箇所については、それぞれ旧市町のつながりを考慮すると止むを得ない状況だと思いますが、12万都市に8箇所が妥当なのか、市全体の交流事業を見直す必要があると思いますので、他都市の状況も踏まえながら検討して下さい。

◆その他

○共通の課題等

- ・施設の維持管理については、長期的な営繕計画を立てた中で経費全体の配分を検討して下さい。また、経費の節減に努めて下さい。
- ・各自治区で同一事業を実施しているものもありますが、事業名が自治

区毎にばらつきがあるため統一して下さい。

- ・専門用語については、用語解説欄を利用して説明して下さい。
- ・成果指標については、明確な指標を設定するよう心がけて下さい。

なお、事務事業ごとの評価の詳細については、別紙「北見市行政評価委員会評価結果」をご覧ください。

【評価結果の集計】

外部評価は個別の事務事業ごとに行い、最終的に「概ね妥当」、「再評価が必要」、「廃止等の検討」のいずれかの判断を下しました。評価結果は次のようになりました。

項目	22年度事務事業数	21年度事務事業数	20年度事務事業数
概ね妥当	18	23	28
再評価が必要	12	7	5
廃止等の検討	0	0	0
計	30	30	33

個別の評価においては、概ね妥当とした事務事業が30項目中18項目と全体に占める割合の60パーセントという結果になりました。改善の取り組みがなされていますが、より成果を高めることや経費をさらに縮減するという観点にたち、事業運営をされるよう努めて下さい。

残り12項目（40パーセント）は、事業の実施方法の改善や施設利用の見直しの検討などを理由に再評価が必要と判断しました。

例年に比べて再評価が必要と判断した事業の数が多かったのは、事務事業の中には時代の変化に伴い、当初の役割や必要性が薄れ、改善や見直しの余地が必要と判断した結果ですので改善に向けて鋭意努力して下さい。

(2) 職員の評価に取り組む姿勢

事務事業評価の本来の目的は、市の職員がコミュニケーションシートを通じて「事務事業の行政課題を発見し改善すること」です。

しかし、現在の事務事業評価は、担当部局において評価が単なる作業となっているのではないかと思われる事例があり、事務事業評価に取り組む姿勢が不十分と思われることから、今後は特に次の点を考慮しながら評価にあたって下さい。

- ・コミュニケーションシートは、市民に対し市が行っている業務内容を分かりやすく説明する手段であることから、専門家にしか分からないような表現（行政用語）の使用は避けて下さい。

- ・「検討していきたいと考えております」といった取り組み姿勢に関して曖昧な表現が散見されていたことなどから、できるだけ具体的な数字や言葉を用いて、市民の目線に立ったシート作成に心掛けて下さい。
- ・前年度の評価内容と同様のものが見受けられることから、行政評価の重要性を再確認し、事務事業の見直しについては、前向きな姿勢で取り組んで下さい。
- ・現状のまま継続とした事務事業であっても、事業の執行過程におけるコストやプロセスを十分に検証し、効果性・効率性の観点から改善項目を見出す等、より良い方向に事業を進める意識を持って下さい。
- ・毎年同じような指摘をしていますが、いまだに改善されていない項目もあります。一度指摘した項目は必ず改善して下さい。また、他の事業に対してなされた指摘事項であってもその内容があてはまるのであれば、積極的に改善する意識を持って下さい。
- ・明らかに統合化したほうが良いと思われる類似事業があります。他の部局の事業とは統合できないといったいわゆる「縦割り行政」の垣根を取り払い、組織機構にとらわれない意識の転換を求めるとともに、改革を推進する前向きな取り組み姿勢を持って下さい。

(3) コミュニケーションシートの記載

コミュニケーションシートの記載に関して、当初と比較すると見やすくなっておりますが、市民の目線で具体的でわかりやすい記述を心がけ、さらに改善に努めて下さい。

当委員会は、ヒアリングにより担当者から聞き取りを行い、内容を理解することができますが、市民は公表されるコミュニケーションシートだけを閲覧することになりますので、内容が正しく市民に伝わるための配慮が記載にあたって必要になります。

次の点に留意していただきながら次年度以降の評価（コミュニケーションシートの作成）をして下さい。

- ・記載にあたっては、担当者のみならず、複数の職員で確認しながら記載して下さい。
- ・事務事業の名称と事業内容がうまくかみ合っていない結果、事業内容がわかりづらくなっている事業があることから、事業内容との整合性を図って下さい。
- ・コミュニケーションシートには、空欄を作らないことを基本として下さい。
- ・自分たちは市民に事務事業内容を説明しているということを常に念

頭に置きながら、市民に具体的でわかりやすい記載を心がけて下さい。

- ・事務事業の見直し状況や行政課題の項目で「前年度改善提案なし」としている事業の中で、改善提案がないのにもかかわらず、事業費を増額または減額している事業が見受けられます。年度ごとの増減について変動が発生する場合は、その理由を明確にコミュニケーションシートの中に記載して下さい。
- ・民間委託をしている事業については、委託先の妥当性を明確に記載して下さい。また、事業の内容や実績も明確に分かるようコミュニケーションシートに記載して下さい。
- ・同一事業で、事務経費、負担金、補助金とシートを3つに分けて作成しているケースがありましたが、まとめて記載した方がわかりやすく説明できるものについては、一本化するよう検討して下さい。

(4) 適正な成果指標の設定

設定された成果指標の妥当性及び達成度を検証するという作業は、この事務事業評価システムの根幹を成すものです。事務事業を実施することにより事業対象をどのような状態にしたいのかという、目的の達成度合いが明確に市民に伝わるような成果指標を設定する必要があります。成果指標を設定しづらい、あるいはできない事業もありますが、その場合でも、事業の達成度合いを把握し、改善・見直しの努力をして下さい。

成果指標は、有効性・効率性などを客観的に測るものさしであり、適正な目標値を設定する必要があります。また、その目標値に対しては、事業の達成度合いを反映した具体的な実績値が求められます。指標の設定にあたっては、次の点に努力して下さい。

- ・成果指標は事務事業の効果・成果を説明し、目的の達成度合いを表す重要な尺度です。市民に理解が難しいと思われる尺度を指標に使用する場合は、用語解説欄を利用して尺度の表す内容を解説して下さい。
- ・設定されている成果指標のなかには、事務事業が本来目指している効果や成果を適切に表現していないため、事業の必要性や有効性の判断に活用できないものが散見されます。指標を設定する際には、事業の有効性を適正に表す指標を選んで下さい。

(5) 事務事業評価の拡充に向けて

合併後6年目を迎え、新市で行われている事務事業を見ますと、合併前に旧市町で行っていた事務事業がそのまま新市に引き継がれ、同様の内容

を持つ事務事業が各自治区に独立して存在している状況が見られます。

類似事業が各自治区に存在している場合、それら事業を一つの事業に統合した方がよいのか、あるいは従来通り各自治区の特色やこれまでの歴史を活かしつつ独立した事業として行ったほうが良いのか、効率性・効果性・経済性などの観点から見直しを図っていく時点に来ているのではないかと思います。自治区ごとの独立した事業として継続していく場合、事務事業の名称を統一すべきか、あるいは旧事務事業名を維持して使うべきか検討する必要も出てきます。合併して一つの市になったのだから統一した名称によって一体性を押し出すべきか、あるいは新市を構成している各自治区の歴史をより尊重することによって自治区ごとの名称を継承するのか、名称の在り方についての検討をする必要も出てきます。

さらに、新北見市においても財政面において一段と厳しさが増していく状況にあります。今後においては、これまで以上に事業の必要性や緊急性を検証し、事業の改廃を進めていく必要があります。

そのためには、政策や施策単位での評価や、事業仕分けなどの新たな手法の研究を進め、類似事業に関しては事業の成果を踏まえ、統合など相乗効果が上がる手法を用い積極的に事業を見直していく姿勢が極めて重要であります。

4. 今後の課題

平成12年度にはじまった北見市の行政評価システムは、本年度で11年を迎えました。当委員会では、事務事業はPDCAマネジメント手法を用いて継続的に改善されなければいけないと提言してきており、その成果は着実に上がってきていると思います。

行財政改革推進計画の中では事務事業評価の活用を図り、施策評価の導入を目指すことが示されています。施策評価は成果のあがらない事業の洗い出し、予算規模にあった事業選択、事業間の優先順位付けなどをするとき重要な役割を果たすと考えます。

今後の事業採択にあたっては、5年後・10年後を見越すことはもとより、優先順位を明確にして見直しを図りながら行っていただきたいと考えます。

各自治区で行われている事務事業のなかには類似事業でありながら、各自治区で独立して合併前と変わらずそのまま実施されている事務事業も見受けられます。そのような状況の中で新市における事務事業の在り方に関して、見直しを図るべき時期にきているのではないかと思います。

各自治区に存在する類似事業に対して、整理、統合、廃止、改善等の見直しを積極的に図っていくべきと考えます。

行政内部における評価にあたっては、なぜその事業を行っているのか、また、その事業の継続がなぜ必要なのか、指摘された事項等について、どのように努力し、結果としてどのような改善に繋がったのか市民が納得できる理由を提示していただきたいと思います。

多くの時間と議論を重ねてまとめた本報告書が、市民、市職員それぞれに受け止められ、活かされ、総合計画に掲げる「ひと・まち・自然きらめくオホーツク中核都市」の実現に役立つことを切望するとともに、北見市の行政評価制度がさらに充実、発展することを期待しています。

結びに、私たち行政評価委員会では、「市役所は、住民が安全で安心して暮らせるまちづくりを目指して、思いやりのある行政サービスを心がけ、市民のために努力を惜しまない地域に最も身近な行政サービス機関である」と考えており、そのような北見市を市民は望んでいると思っております。職員の方々は、事業の実施にあたり、その事業の有効性を適切に把握し、常に費用対効果を意識した事業の執行にあたられるようお願いいたします。

5. 北見市行政評価委員

北見市行政評価委員会

委員長 矢 萩 悦 啓
委員 今 村 一 喜
委員 渡 邊 康 玄

副委員長 高 木 幸 枝
委員 川 江 昇

■別紙 「北見市行政評価委員会評価結果」

北見市行政評価委員会 評価結果

基	事務事業名	所属	評価結果
1	防災整備事業（災害用備蓄品）	総務部 防災対策・危機管理課	再評価が必要
	北見消費者協会事業補助金	市民環境部 市民の声をきく課	再評価が必要
	環境基本計画推進事業	市民環境部 環境課	再評価が必要
2	社会教育情報提供	常呂教育事務所 生涯学習課	再評価が必要
	無加川河川敷スポーツ施設運営管理事業	留辺蘂教育事務所 生涯学習課	再評価が必要
	生徒指導及び相談事業（スクールソーシャルワーカー活用事業費）	学校教育部 学校教育課	概ね妥当
	山村留学推進事業（瑞穂小中学校）	〃	概ね妥当
	公民館管理運営費	社会教育部 中央公民館	再評価が必要
	公民館活動（端野・中央）	〃	再評価が必要
	放課後児童健全育成事業	社会教育部 青少年課	概ね妥当
3	重度身体障がい者等移送サービス事業（常呂・留辺蘂）	保健福祉部 社会福祉課	概ね妥当
	国民健康保険事業事務（国民健康保険料賦課徴収（得喪・賦課））	保健福祉部 国保医療課	概ね妥当
	地区その他の健康教育事業	保健福祉部 健康推進課	概ね妥当
	母親学級（インフルエンザ予防接種事業）	〃	概ね妥当
	ちびっこ広場管理費	保健福祉部 子ども支援課	再評価が必要
	日常生活用具給付事業	保健福祉部 介護福祉課	概ね妥当
4	オホーツクサイクリング経費（実行委負担金・常呂実行委補助金）	商工観光部 観光振興課	概ね妥当
	農道空港維持管理委託	農林水産部 農林整備課	再評価が必要
	経営改善事務経費	商工観光部 商工企画課	再評価が必要
	地域商店街振興対策事業補助金	〃	概ね妥当
5	交通マスタープラン策定事業（地域交流案内標識整備事業）	都市建設部 都市計画課	概ね妥当
	道路台帳補正整備委託事業（道路台帳整備事業）	常呂総合支所 建設課	再評価が必要
	道営住宅管理事務（公営住宅入居敷金返還事務）	都市建設部 総務課	概ね妥当
6	諸支出金（各種大会・会議等補助金）	企画財政部 財政課	概ね妥当
	庁用指定外物品発注事務	総務部 総務課	概ね妥当
	北見人権擁護委員協議会負担金	〃	概ね妥当
	青少年サハリン・北海道「体験・友情の船」負担金	市民環境部 市民活動課	概ね妥当
	北見市オンブズマン業務	市民環境部 市民の声をきく課	概ね妥当
	姉妹友好都市交流推進事業	市民環境部 市民活動課	再評価が必要
	まちづくりパワー支援事業補助金（北見・端野・常呂・留辺蘂自治区）	企画財政部 地域振興課	概ね妥当

評価結果表

基本目標：1

事務事業名	防災整備事業（災害用備蓄品）
-------	----------------

担当部課	総務部 防災対策・危機管理課
------	----------------

<input type="checkbox"/> 概ね妥当 <input type="checkbox"/> 廃止等の検討
■ 再評価が必要（拡充する・手段を改善する・効率化を図る・簡素化する・統合、振替する） （意見）
<ul style="list-style-type: none"> ・災害の備蓄品使用数、訓練等での備蓄品使用回数としていますが、想定必要数に対する充足率についても検討して下さい。 ・今回の東日本大震災を機に、防災アセスメント事業による数値目標を目指し、計画的な防災資機材の充実に努めて下さい。 ・備蓄品を確保するためには、自助・共助・公助の役割分担が必要ですが、備蓄品の保存場所、保存状況を市民や事業所等に周知し、自助・共助の考え方による物資の確保について、普及・啓発活動に努めて下さい。 ・災害に対する心構えなど地域住民、団体などに積極的に説明して下さい。

基本目標：1

事務事業名	北見消費者協会事業補助金
-------	--------------

担当部課	市民環境部 市民の声をきく課
------	----------------

<input type="checkbox"/> 概ね妥当 <input type="checkbox"/> 廃止等の検討
■ 再評価が必要（拡充する）・手段を改善する・効率化を図る・簡素化する・統合、振替する） （意見）
<ul style="list-style-type: none"> ・消費者トラブルが年々悪質化・複雑化する状況を鑑み、消費者相談業務の人材育成、並びにスキルアップに努めて下さい。 ・「消費者安全法」の施行後、地方自治体の責務が一層求められており、相談等による解決、または防止にどう結びついているか、具体的な内容を記載して下さい。また、2年以内に改正される「消費者安全法」に基づいた事業展開ができるように努めて下さい。

評価結果表

基本目標：1

事務事業名	環境基本計画推進事業
-------	------------

担当部課	市民環境部 環境課
------	-----------

<input type="checkbox"/> 概ね妥当 <input type="checkbox"/> 廃止等の検討
<p>■ 再評価が必要（拡充する・手段を改善する・効率化を図る・簡素化する・統合、振替する）</p> <p>（意見）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講演会や野外研修等については、類似事業を行っている他部署と連携を図りながら、より効果のあがる事業となるよう進めて下さい。 ・シートの記載では、事務事業の概要と目的 2. のア、イで、誰を対象とした事業で何が目的なのか明確に記載して下さい。次に事務事業の見直し状況や行政課題など4. の（2）今年度の取り組み状況については、どういった内容かわかりづらいことから具体的に記載して下さい。また、5. 事務事業の評価、オの欄の「類似事業なし」の記載について、誤解を招く可能性があるため個別に詳しく記載して下さい。 <p>事務事業の改善プラン 6. のイの記載内容について、成果指標との結びつきが見えないので整合性のある記載をして下さい。</p>

基本目標：2

事務事業名	社会教育情報提供
-------	----------

担当部課	常呂教育事務所 生涯学習課
------	---------------

<input type="checkbox"/> 概ね妥当 <input type="checkbox"/> 廃止等の検討
<p>■ 再評価が必要（拡充する・手段を改善する・効率化を図る・簡素化する・統合、振替する）</p> <p>（意見）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一自治区での情報提供にとどまっていることから、他の自治区にも情報提供ができるよう全市的な取組みとして再検討して下さい。また、成果指標については、情報提供したことで何名の参加があったなど明確な目標として下さい。

評価結果表

基本目標：2

事務事業名	無加川河川敷スポーツ施設運営管理事業
-------	--------------------

担当部課	留辺蘂教育事務所 生涯学習課
------	----------------

<input type="checkbox"/> 概ね妥当 <input type="checkbox"/> 廃止等の検討	
<input checked="" type="checkbox"/> 再評価が必要（拡充する・手段を改善する・効率化を図る・簡素化する・統合、振替する）	
（意見） ・経費の節減に努めるとともに、今後、有料化についても検討して下さい。	

基本目標：2

事務事業名	生徒指導及び相談事業（スクールソーシャルワーカー活用事業費）
-------	--------------------------------

担当部課	学校教育部 学校教育課
------	-------------

<input checked="" type="checkbox"/> 概ね妥当 <input type="checkbox"/> 廃止等の検討	
<input type="checkbox"/> 再評価が必要（拡充する・手段を改善する・効率化を図る・簡素化する・統合、振替する）	
（意見） ・スクールカウンセラーとスクールソーシャルワーカーについては、両者の関係がわかるよう用語解説欄を利用して説明して下さい。	

評価結果表

基本目標：2

事務事業名	山村留学推進事業（瑞穂小中学校）
-------	------------------

担当部課	学校教育部 学校教育課
------	-------------

<input checked="" type="checkbox"/> 概ね妥当 <input type="checkbox"/> 廃止等の検討	
<input type="checkbox"/> 再評価が必要（拡充する・手段を改善する・効率化を図る・簡素化する・統合、振替する）	
（意見）	
<ul style="list-style-type: none"> ・里親家庭の確保が課題ということですが、課題の解決に努め、瑞穂地域の良さを全国にアピールし留学生の確保に努めて下さい。 ・補助委託先の「まきばの里山村留学推進協議会」がどのような組織なのか用語解説欄を利用して説明して下さい。 	

基本目標：2

事務事業名	公民館管理運営費
-------	----------

担当部課	社会教育部 中央公民館
------	-------------

<input type="checkbox"/> 概ね妥当 <input type="checkbox"/> 廃止等の検討	
<input checked="" type="checkbox"/> 再評価が必要（拡充する・手段を改善する・効率化を図る・簡素化する・統合、振替する）	
（意見）	
<ul style="list-style-type: none"> ・シートの記載では、事務事業の概要と目的2. の中で「市民生活の振興を図る」の記載について、記載方法を検討して下さい。また、事務事業評価5. のエ欄でコストを工夫できるかで、「ない」を選択していますが、節電等の取組みにより経費の削減に努めて下さい。 	

評価結果表

基本目標：2

事務事業名	公民館活動（端野・中央）
-------	--------------

担当部課	端野教育事務所 端野公民館 （社会教育部 中央公民館）
------	--------------------------------

<input type="checkbox"/> 概ね妥当 <input type="checkbox"/> 廃止等の検討	
<input checked="" type="checkbox"/> 再評価が必要（拡充する・手段を改善する・効率化を図る・簡素化する・統合、振替する）	
（意見）	
<ul style="list-style-type: none"> ・各自治区それぞれで公民館活動のシートを作成していますが、シートをまとめて記載するよう検討して下さい。 ・受講料の見直しについて検討しているということですが、現在の受講料は講座内容からすると安価だと思いますので、適正な受益者負担のあり方について検討して下さい。 	

基本目標：2

事務事業名	放課後児童健全育成事業
-------	-------------

担当部課	社会教育部 青少年課
------	------------

<input checked="" type="checkbox"/> 概ね妥当 <input type="checkbox"/> 廃止等の検討	
<input type="checkbox"/> 再評価が必要（拡充する・手段を改善する・効率化を図る・簡素化する・統合、振替する）	
（意見）	
<ul style="list-style-type: none"> ・事務事業の概要と目的 2. のイとウの欄で、事業の概要や目的、意図を明確に記載して下さい。 ・対象となる児童クラブの数についても記載して下さい。 	

評 価 結 果 表

基本目標：3

事務事業名	重度身体障がい者等移送サービス事業（常呂・留辺蘂）
--------------	----------------------------------

担当部課	保健福祉部 社会福祉課
------	-------------

<input checked="" type="checkbox"/> 概ね妥当 <input type="checkbox"/> 廃止等の検討 <input type="checkbox"/> 再評価が必要（拡充する・手段を改善する・効率化を図る・簡素化する・統合、振替する）
（意見） <ul style="list-style-type: none"> ・全自治区で同様の事業を行っているので事業名を統一して下さい。 ・市民の中には制度を知らない人もいますので、事業内容を利用者にわかりやすく周知して下さい。

基本目標：3

事務事業名	国民健康保険事業事務（国民健康保険料賦課徴収（得喪・賦課））
--------------	---------------------------------------

担当部課	保健福祉部 国保医療課
------	-------------

<input checked="" type="checkbox"/> 概ね妥当 <input type="checkbox"/> 廃止等の検討 <input type="checkbox"/> 再評価が必要（拡充する・手段を改善する・効率化を図る・簡素化する・統合、振替する）
（意見） <ul style="list-style-type: none"> ・滞納額の約2億円については、少なくない金額ですので保険料の納付について不公平感を生じさせないように収納率の向上に努めて下さい。 ・国民健康保険料賦課徴収（得喪）については、市民にわかりやすく説明するためにも2.イ欄で、事務事業の内容について、具体的に記載して下さい。

評価結果表

基本目標：3

事務事業名	地区その他の健康教育事業
-------	--------------

担当部課	保健福祉部 健康推進課
------	-------------

<input checked="" type="checkbox"/> 概ね妥当 <input type="checkbox"/> 廃止等の検討	
<input type="checkbox"/> 再評価が必要（拡充する・手段を改善する・効率化を図る・簡素化する・統合、振替する）	
（意見） <ul style="list-style-type: none"> ・事務事業名については、わかりにくいので別の事務事業名に変更するなど検討して下さい。 ・多くの市民が受講しやすいように、開催場所についても配慮して下さい。 	

基本目標：3

事務事業名	母親学級（インフルエンザ予防接種事業）
-------	---------------------

担当部課	保健福祉部 健康推進課
------	-------------

<input checked="" type="checkbox"/> 概ね妥当 <input type="checkbox"/> 廃止等の検討	
<input type="checkbox"/> 再評価が必要（拡充する・手段を改善する・効率化を図る・簡素化する・統合、振替する）	
（意見） <ul style="list-style-type: none"> ・母親学級については、北見自治区に集約していますが、それぞれ自治区の人が受講しやすいように工夫して下さい。 ・両事業とも実績値を上げるよう努力して下さい。 ・インフルエンザについては、季節性と新型の区別ができるように明確に記載して下さい。 ・成果指標については、両方ともわかりづらいことから見直しを含めて検討して下さい。 	

評価結果表

基本目標：3

事務事業名	ちびっこ広場管理費
-------	-----------

担当部課	保健福祉部 子ども支援課
------	--------------

<input type="checkbox"/> 概ね妥当 <input type="checkbox"/> 廃止等の検討	
■ 再評価が必要（拡充する・手段を改善する・効率化を図る・簡素化する・統合、振替する）	
（意見）	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 町内会からの要望により遊具を設置しているということですが、利用実態を把握するなど適正な配置に努めて下さい。 ・ 公園管理業務との一元化に向けて検討して下さい。 	

基本目標：3

事務事業名	日常生活用具給付事業
-------	------------

担当部課	保健福祉部 介護福祉課
------	-------------

<input checked="" type="checkbox"/> 概ね妥当 <input type="checkbox"/> 廃止等の検討	
<input type="checkbox"/> 再評価が必要（拡充する・手段を改善する・効率化を図る・簡素化する・統合、振替する）	
（意見）	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 4.（3）欄及び6.イ欄、在宅生活の促進の記載については、在宅生活を支援する表現の方が適切と思われるので検討して下さい。 	

評価結果表

基本目標：4

事務事業名	オホーツクサイクリング経費 (実行委員会負担金・北見市常呂町実行委員会補助金)
-------	--

担当部課	商工観光部 観光振興課
------	-------------

<input checked="" type="checkbox"/> 概ね妥当 <input type="checkbox"/> 廃止等の検討	
<input type="checkbox"/> 再評価が必要（拡充する・手段を改善する・効率化を図る・簡素化する・統合、振替する）	
(意見)	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 同一事業を3つのシートに分けていますが、まとめて記載した方がわかりやすく説明できるとお思いますので一本化するよう検討して下さい。 ・ 事業のPRを積極的に行うなど参加が増えるような取り組みに努めて下さい。 	

基本目標：4

事務事業名	農道空港維持管理委託
-------	------------

担当部課	農林水産部 農林整備課
------	-------------

<input type="checkbox"/> 概ね妥当 <input type="checkbox"/> 廃止等の検討	
<input checked="" type="checkbox"/> 再評価が必要（拡充する・ <u>手段を改善する</u> ・効率化を図る・簡素化する・統合、振替する）	
(意見)	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 当初の目的（農業振興）どおり利用されていませんが、目的どおり利用できないか再度検討して下さい。 ・ 目的どおり利用ができないのであれば、今後、事業名を変更できないか検討して下さい。 ・ 現施設を有効利用するため、スカイスポーツや寒冷地走行テストの他にも多目的に利用して下さい。 	

評価結果表

基本目標：4

事務事業名	経営改善事務経費
-------	----------

担当部課	商工観光部 商工企画課
------	-------------

<input type="checkbox"/> 概ね妥当 <input type="checkbox"/> 廃止等の検討 <input checked="" type="checkbox"/> 再評価が必要（拡充する・ <u>手段を改善する</u> ・効率化を図る・簡素化する・統合、振替する）	
（意見） ・事業名と成果指標、経費の内訳の整合性がないので、シートに記載する内容について整理して下さい。	

基本目標：4

事務事業名	地域商店街振興対策事業補助金
-------	----------------

担当部課	商工観光部 商工企画課
------	-------------

<input checked="" type="checkbox"/> 概ね妥当 <input type="checkbox"/> 廃止等の検討 <input type="checkbox"/> 再評価が必要（拡充する・手段を改善する・効率化を図る・簡素化する・統合、振替する）	
（意見） ・地域商店街の振興対策については、おまつりだけではなく他の振興策についても検討して下さい。 ・2. イ欄で、事業の概要や目的を明確に記載して下さい。	

評価結果表

基本目標：5

事務事業名	交通マスタープラン策定事業（地域交流案内標識整備事業）
-------	-----------------------------

担当部課	都市建設部 都市計画課
------	-------------

<input checked="" type="checkbox"/> 概ね妥当 <input type="checkbox"/> 廃止等の検討 <input type="checkbox"/> 再評価が必要（拡充する・手段を改善する・効率化を図る・簡素化する・統合、振替する）	
（意見） ・地域交流案内標識整備事業については、本来、交通マスタープランとリンクしながら整備すべきと考えますので、今後においては、交通マスタープランとの整合性も考慮しながら適正に設置して下さい。	

基本目標：5

事務事業名	道路台帳補正整備委託事業（道路台帳整備事業）
-------	------------------------

担当部課	常呂総合支所 建設課（都市建設部 道路管理課）
------	-------------------------

<input type="checkbox"/> 概ね妥当 <input type="checkbox"/> 廃止等の検討 <input checked="" type="checkbox"/> 再評価が必要（拡充する・ <u>手段を改善する</u> ・効率化を図る・簡素化する・統合、振替する）	
（意見） ・道路台帳については、デジタル化移行に向けて自治区間で相互利用できないか検討して下さい。 ・4自治区とも同一の事業を実施しているということなので、事業の名称を統一して下さい。また、成果指標についても同じ指標とした方が市民にわかりやすいので統一して下さい。	

評価結果表

基本目標：5

事務事業名	道営住宅管理事務（公営住宅入居敷金返還事務）
-------	------------------------

担当部課	都市建設部 総務課
------	-----------

<input checked="" type="checkbox"/> 概ね妥当 <input type="checkbox"/> 廃止等の検討 <input type="checkbox"/> 再評価が必要（拡充する・手段を改善する・効率化を図る・簡素化する・統合、振替する）
（意見） ・入居敷金については、市営住宅の退去に伴い入居者負担修繕費・未納家賃を差し引き、残額を返還しているということですが、今後とも入居者間の平等性を確保しながら事業を進めて下さい。

基本目標：6

事務事業名	諸支出金（各種大会・会議等補助金）
-------	-------------------

担当部課	企画財政部 財政課
------	-----------

<input checked="" type="checkbox"/> 概ね妥当 <input type="checkbox"/> 廃止等の検討 <input type="checkbox"/> 再評価が必要（拡充する・手段を改善する・効率化を図る・簡素化する・統合、振替する）
（意見） ・成果指標については、事業の内容から成果の設定ができないということは理解しますが、実績値については、市民への説明責任を果たす上からも記載して下さい。 ・既定の補助メニューに該当しない事業に対する補助金ということで、予備費的な要素をもった補助金ということですが、そういった内容について事務事業の概要と目的の欄2.のイ欄で詳しく記載して下さい。

評価結果表

基本目標：6

事務事業名	庁用指定外物品発注事務
-------	-------------

担当部課	総務部 総務課
------	---------

<input checked="" type="checkbox"/> 概ね妥当 <input type="checkbox"/> 廃止等の検討 <input type="checkbox"/> 再評価が必要（拡充する・手段を改善する・効率化を図る・簡素化する・統合、振替する）
（意見） <ul style="list-style-type: none"> ・事務事業名の庁用指定外物品については、用語解説欄を利用して説明して下さい。 ・成果指標名を一般事務用品値引率としていますが、値引きすることが事業の成果と取られますので、値引率以外の新たな成果指標についても検討して下さい。 ・事務事業の評価5. のエ. 欄では、「この業務に対して予算が伴っていない」と表現していますが、例えば、「コストの削減に努めながら実施している」に改める等、的確な表現となるよう検討して下さい。

基本目標：6

事務事業名	北見人権擁護委員協議会負担金
-------	----------------

担当部課	総務部 総務課
------	---------

<input checked="" type="checkbox"/> 概ね妥当 <input type="checkbox"/> 廃止等の検討 <input type="checkbox"/> 再評価が必要（拡充する・手段を改善する・効率化を図る・簡素化する・統合、振替する）
（意見） <ul style="list-style-type: none"> ・事務事業の評価5. のエ欄で、「事業内容を検討した結果、事業量の削減は難しい」と表現していますが、例えば、「負担金なので削減は難しい」に表現を改める等、的確な表現となるよう検討して下さい。 ・成果指標は相談回数としていますが、事務事業の概要と目的2. のウ欄で、「人権意識の普及高揚及び人権活動に関する啓発を図ると共に」と記載されておりますので、例えば、啓発活動を成果指標にするなど客観的に測れる成果指標を検討して下さい。

評価結果表

基本目標：6

事務事業名	青少年サハリン・北海道「体験・友情の船」負担金 (北海道・サハリン州市民交流会議負担金)
--------------	---

担当部課	市民環境部 市民活動課
------	-------------

<input checked="" type="checkbox"/> 概ね妥当 <input type="checkbox"/> 廃止等の検討 <input type="checkbox"/> 再評価が必要（拡充する・手段を改善する・効率化を図る・簡素化する・統合、振替する）
(意見) ・青少年サハリン・北海道「体験・友情の船」については、毎年テーマを決めて参加者を募集しておりますが、特定の分野にかたよることなく交流先の意向に配慮しながら、できるだけ広い分野から参加者を募集するよう努めて下さい。

基本目標：6

事務事業名	北見市オンブズマン業務
--------------	--------------------

担当部課	市民環境部 市民の声をきく課
------	----------------

<input checked="" type="checkbox"/> 概ね妥当 <input type="checkbox"/> 廃止等の検討 <input type="checkbox"/> 再評価が必要（拡充する・手段を改善する・効率化を図る・簡素化する・統合、振替する）
(意見) ・成果指標の②は処理件数としていますが、目標値20件に対し、平成20年度の実績値が5件、21年度の実績値が3件となっています。処理に時間を要するため実績値が低いのであれば、実態に即した目標値となるよう検討して下さい。

評 価 結 果 表

基本目標：6

事務事業名	姉妹友好都市交流推進事業（端野町姉妹都市交流協会活動事業費補助金） （姉妹友好都市交流推進事業（常呂自治区））
--------------	--

担当部課	市民環境部 市民活動課（端野・常呂総合支所 市民環境課）
------	------------------------------

<input type="checkbox"/> 概ね妥当 <input type="checkbox"/> 廃止等の検討
■ 再評価が必要（拡充する・手段を改善する・効率化を図る・簡素化する・統合、振替する） （意見）
<ul style="list-style-type: none"> ・ 姉妹友好都市の8箇所については、それぞれ旧市町のつながりを考慮すると止むを得ない状況だと思いますが、12万都市に8箇所が妥当なのか、市全体の交流事業を見直す必要があると思しますので、他都市の状況も踏まえながら検討して下さい。

基本目標：6

事務事業名	まちづくりパワー支援事業補助金（北見・端野・常呂・留辺蘂自治区）
--------------	---

担当部課	企画財政部 地域振興課 （端野・常呂・留辺蘂総合支所 総務課）
------	------------------------------------

■ 概ね妥当 <input type="checkbox"/> 廃止等の検討
<input type="checkbox"/> 再評価が必要（拡充する・手段を改善する・効率化を図る・簡素化する・統合、振替する） （意見）
<ul style="list-style-type: none"> ・ 4自治区とも同一の事業を実施しているということなので、事業の名称を統一して下さい。 ・ 北見自治区以外の3自治区については、応募件数が少ないことから地域活性化のためには団体間の競争も必要だと思いますので、事業を積極的にPRし応募団体の拡大に努めて下さい。 ・ 北見自治区については、住民自治推進交付金と補助対象事業が類似する部分もあるので調整するよう努めて下さい。